



御鎮座八百年奉祝記念



# 平成の御社殿・御神門等御造営 趣意書

— 赤誠の御心で八幡大神様とご神縁を結びましょう —



北相模総守護社 亀ヶ池八幡宮

# 氏子崇敬者各位

平成二十五年二月吉日

亀ヶ池八幡宮 平成の御社殿・御神門等御造営奉賛会

宮司 根岸 信行  
会長 清水 亨  
副会長 小林 亮  
鈴木 正彦  
根岸 良郎  
奉賛会役員一同

源頼朝が鎌倉に幕府を開いた時、武運長久の神様として崇められている京都鎮座の石清水八幡宮より御分霊を勧請し、鶴岡八幡宮が創建されたと伝えられており、この頃関東一円に八幡信仰が流布し当地上溝には八幡大神が建保二（一二一四）年に鎮座され、爾来亀ヶ池八幡宮は由緒ある神社として広く尊崇を集め、常に地域社会融和の象徴として氏子崇敬者に護持され、綿々と発展し続けて参りました。

亀ヶ池八幡宮は、元弘・文禄・明暦・延宝・宝暦と時代ごとに御社殿再建の変遷を経てきましたが、近年には明治維新百周年・昭和天皇陛下御即位六十年・亀ヶ池八幡宮第十一回還暦大祭・平成御大典等々の記念事業を通して、境内建物や構築物等の整備事業が逐次進められ、亀ヶ池八幡大神の御神徳の宣揚に努めて参ることができました。

これも偏に、氏子崇敬者皆様方の赤誠あふれる御好意による賜物と感謝申し上げる次第でございます。

さて、顧みますと軍都計画により、昭和十六年四月に上溝町を中心に一町七ヶ村が合併し相模原町が誕生しました。そして昭和二十九年十一月に相模原市へ昇格、更に平成二十二年四月に全国十九番目の政令指定都市相模原市が誕生するなど発展の一途をたどり、北相模の総社として尊ばれている当八幡宮も正月の初詣や七五三参り等が増加し、昇殿参拝される方々も多くなりましたが、その反面、現御社殿では狭隘にして不都合をきたす状態であります。関東大震災後の昭和初期に建築された現御社殿は八十有余年の風雪に耐えてきましたが、老朽化が進み雨漏りや土台の腐蝕、また今後発生が危惧される大地震等への対応にも心配の要素が散見されます。

そこで、御参拝される皆様のご要望にもお応えしご便宜を図りたく、斯様な現況に鑑み、当八幡宮の将来を見据え、来る平成二十六年に迎える御鎮座八百年の佳節に向けて、この度御社殿・御神門等の御造営を致したく存する次第でございます。

こゝに愈々御神慮輝かし奉り御神徳を宣揚し、氏子崇敬者皆様と共に喜びを享受する「御鎮座八百年奉祝記念事業 平成の御社殿・御神門等御造営」を計画致しました。

つきましては、大神様の御加護のもと本事業が滞りなく見事完遂致しますよう本会の趣旨を深くご理解下さいまして、格別なるお力添えを賜り御奉賛下さいますよう、切にお願い申し上げます。

# 一、事業計画概要

- ① 御社殿（本殿・幣殿・拝殿）建築
- ② 御神門・廻廊建築
- ③ 旧御本殿移築工事
- ④ 境内整備工事
- ⑤ その他関連工事

# 二、工事期間

着工 平成24年10月1日  
 竣工予定 平成26年8月31日

会員種別	奉賛金
特別名誉有功会員	300万円以上
名誉有功会員	100万円以上
特別有功会員	50万円以上
有功会員	30万円以上
特別賛助会員	10万円以上
賛助会員	5万円以上
正会員	3万円以上
特別協力会員	1万円以上
協力会員	5千円以上



# 三、募財要項

- 一、奉賛金            個人…1口五千元  
                               法人…1口一萬元  
 （何口でも結構でございます）

## 一、納金方法

- (一) 集金の場合…当八幡宮職員がお伺いいたしますのでご連絡下さい
- (二) 持参の場合…当八幡宮社務所にて随時受付いたします
- (三) 送金の場合…右記金融機関口座にお振込み下さい

（振込用紙本人様控えを領収書とさせていただきます）

## 一、顕彰

- (一) ご奉賛者芳名簿に記して神殿内に永久保管いたします
- (二) ご芳名とご奉賛金額を記して境内に掲示し、顕彰いたします

**皆様の心あたたかなご奉賛をお願い申し上げます**

**金融機関口座**

- 八千代銀行上溝支店 普通預金
  - 店番号 048
  - 口座番号 0653329
  - 口座名 亀ヶ池八幡宮社殿御造営奉賛会
- 相模原市農業協同組合上溝支店 普通預金
  - 店舗番号 5159-004
  - 口座番号 0029288
  - 口座名 亀ヶ池八幡宮社殿御造営奉賛会
- ゆうちよ銀行
  - 口座番号 00240-6-135535
  - 口座名 亀ヶ池八幡宮社殿御造営奉賛会